

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年8月26日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-2-5-1
事務事業名 老人保健医療制度の推進事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	市民課
	一般	01-030104015	細々目名	係等名	国保年金係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	2	国民健康保険事業・老人保健事業（医療も含む）の充実		
	基本事業名	5	老人保健医療制度の推進		

事業概要 実施内容	国保連合会及び社会保険診療報酬支払基金に診療報酬明細書の集計及び各保険者への医療費通知送付を委託する。				
根拠法令等	老人保健法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（年度～年度）			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	46,687 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	659,848 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	5,505,353 円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	219,848 円	合計	6,431,736 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		老人医療受給者診療報酬明細書	
手段（事業の具体的な内容、手順等）	→	活動指標名・式（アウトプット） 活動の大きさを表す指標	
医療機関等から請求される診療報酬明細書（レセプト）の集計を国保連合会及び社会保険診療報酬支払基金に委託し、各保険者ごとに作成した医療費通知を送付する。		指標 (1) 名称 診療報酬明細書の処理件数 式	指標 (2) 式
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）	→	成果指標名・式（アウトカム） 意図の達成度を表す指標	
集計事務の委託により事務の効率化を図るとともに、各保険者への医療費通知により不正請求の防止と医療費の適正化を図る。		指標 (1) 名称 現年度処理件数/前年度処理件数 式 96,264/99,171	指標 (2) 式
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか 老人保健の安定化・健全化を推進する。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度（実績）	年度（実績）	18年度（実績）	19年度（実績）	20年度（見込み）	年度（最終目標）
指標	活動指標（1）	件			96,264	96,264	
	活動指標（2）						
	成果指標（1）	%			97.1	97.1	
	成果指標（2）						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			6,432	2,658
	事業費計（A）	千円			6,432	2,658	
	職員数	人				0.3	0.3
	人件費	千円				8,373	8,373
人件費計（B）	千円				2,512	2,512	
総事業費（A+B）	千円				8,944	5,170	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
人口の高齢化が急速に進む中で受診者も多くなり、受給者の一部負担金の改正が度々行われてきた。今後も平成19年10月からは老人医療受給者は前期高齢者からの移行により増加するため、医療費の増加は避けられない。
この事業に対して、関係者（市民・議会・事業対象者・利害関係人等）からどんな意見や要望が寄せられていますか？
制度内容が毎年のように変わるため、内容を理解することが難しい。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
診療報酬明細書の適正な集計により、被保険者が安心して医療が受けられる。	市が保険者となっているため必要がある。	意図は実態に合っており、妥当である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
適正に集計されており向上の余地はない。	被保険者の費用負担が増大する。	新しい制度に移行する状況にある。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
共同事業であり保険者単価が設定されているため、削減することはできない。		最小限の経費で実施しているため削減できない。
		対象全体に対し、集計は公平に行われている。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある		(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 適切に行われている。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)		(5) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要 																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策 																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある		(2) 評価結果の根拠と理由 																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)		(4) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項 																								